

フロンティア漁場整備事業(対馬海峡地区整備の概要) ～排他的経済水域内での水産資源回復の推進～

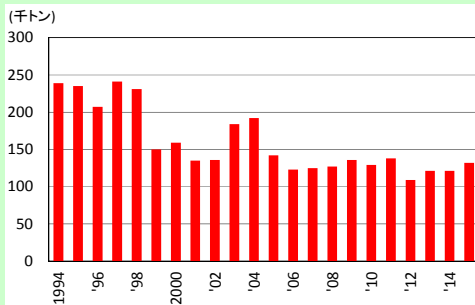
現状と問題点

・マアジ・マサバ・マイワシは、我が国の海面漁業生産量の30%を占める重要な魚種

・しかしながら、日本海西部・九州西海域の漁獲量が減少傾向

・将来にわたる安定的な漁業活動、これを通じた水産物の安定供給の確保が出来なくなる恐れ。

日本海西部・九州西海域のマアジ漁獲量の推移(1994年～2015年)



事業内容

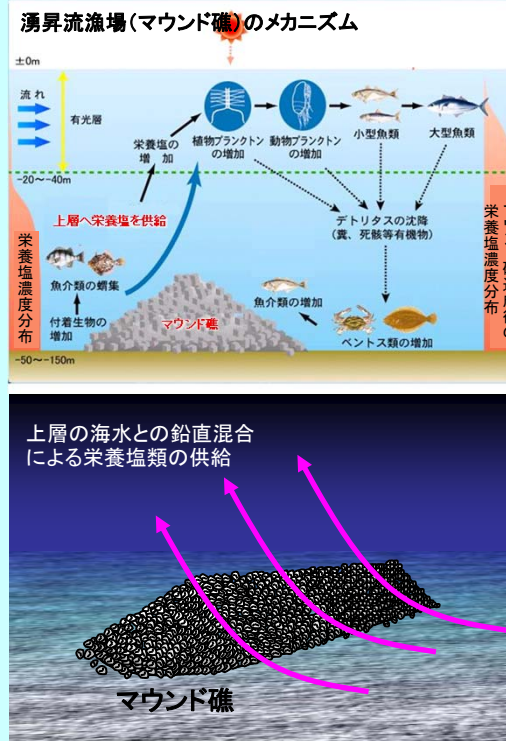
マアジを主対象に日本海西部・九州西海域の資源の増大を図るため、新たに対馬海峡において、国による海域の基礎生産力を向上させるための漁場整備を実施する。

○事業主体: 国

○総事業費: 4, 200百万円

○事業期間: H29～H33

○計画規模: 湧昇流漁場1基



事業効果

・マアジのほか、マサバ・マイワシ資源の増大。

・国民への水産物の安定供給の確保。

我が国の海洋生物資源の資源管理指針や大中型まき網漁業における資源管理計画(平成23年3月公表)

小型魚保護・定時休漁等の取組

フロンティア漁場整備事業(大隅海峡地区整備の概要) ～排他的経済水域内での水産資源回復の推進～

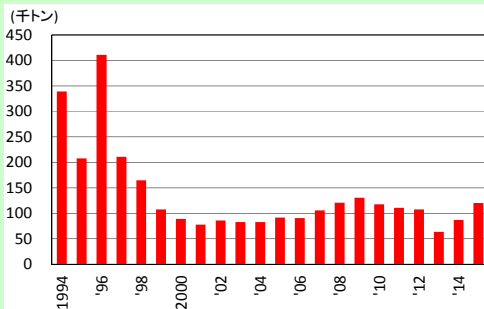
現状と問題点

・マサバ・マアジ・マイワシは、我が国の海面漁業生産量の30%を占める重要な魚種

・しかしながら、日本海西部・九州西海域の漁獲量が減少傾向

・将来にわたる安定的な漁業活動、これを通じた水産物の安定供給の確保が出来なくなる恐れ。

日本海西部・九州西海域のマサバ漁獲量の推移(1994年～2015年)



事業内容

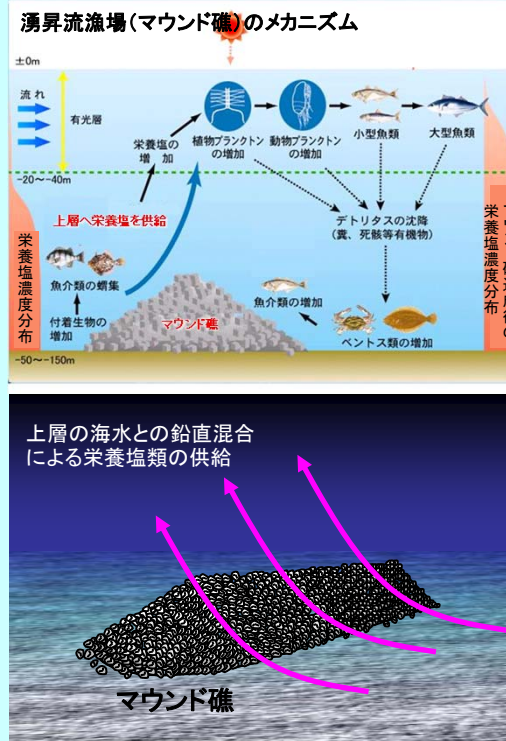
マサバを主対象に日本海西部・九州西海域の資源の増大を図るため、新たに大隅海峡において、国による海域の基礎生産力を向上させるための漁場整備を実施する。

○事業主体:国

○総事業費:3,700百万円

○事業期間:H29～H33

○計画規模:湧昇流漁場1基



事業効果

・マサバのほか、マアジ・マイワシ資源の増大。

・国民への水産物の安定供給の確保。

我が国の海洋生物資源の資源管理指針や大中型まき網漁業における資源管理計画(平成23年3月公表)

小型魚保護・定時休漁等の取組

フロンティア漁場整備事業(隠岐海峡地区整備の概要) ～排他的経済水域内での水産資源回復の推進～

現状と問題点

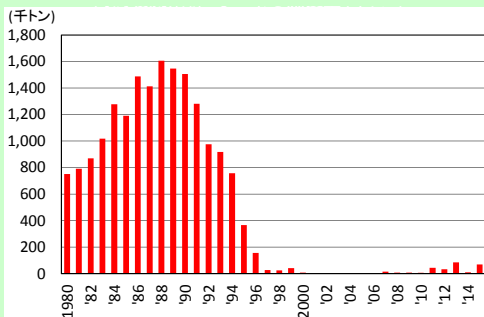
・マイワシ・マサバ・マアジは、我が国の海面漁業生産量の30%を占める重要な魚種

・しかしながら、日本海西部・九州西海域の漁獲量が減少傾向

・特に、マイワシについてはここ20年近く極めて低水準

・将来にわたる安定的な漁業活動、これを通じた水産物の安定供給の確保が出来なくなる恐れ。

日本海西部・九州西海域のマイワシ漁獲量の推移(1980年～2015年)



事業内容

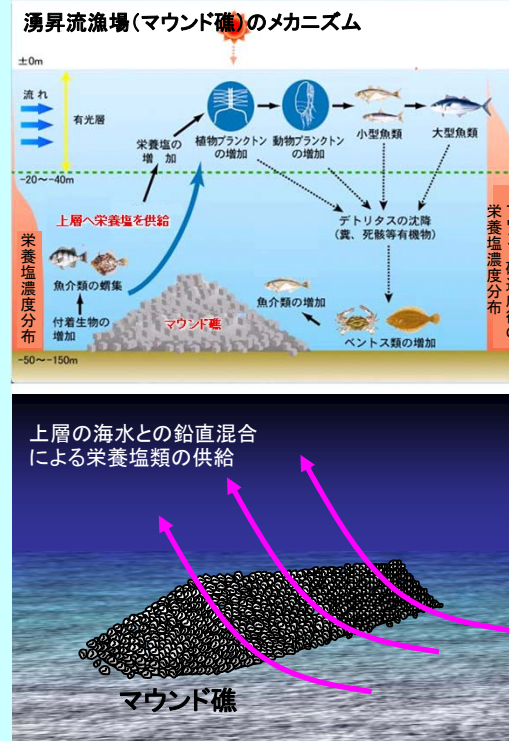
マイワシを主対象に日本海西部・九州西海域の更なる資源の増大を図るため、隠岐海峡において、国による海域の基礎生産力を向上させるための漁場整備を拡充する。

○事業主体:国

○総事業費:3,400百万円
→**5,500百万円**

○事業期間:H25～H29
→H25～**H32**

○計画規模:湧昇流漁場1基
→**2基**



事業効果

・マイワシのほか、マサバ・マアジ資源の増大。

・国民への水産物の安定供給の確保。

我が国の海洋生物資源の資源管理指針や大中型まき網漁業における資源管理計画(平成23年3月公表)

小型魚保護・定時休漁等の取組